

EZ-WIN競馬予想新聞				24.1.28 (日) 東京11R G3根岸S ダ1400m 4上別定 15:45														指数				
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走傾向	マイニング	対戦型
8	16		1	栗)アイオライト	牡7	57	12					3,7	2,12	G3	0	26	12	団野大	武藤善		12	9
11	47	×	2	栗)ヘリオス	セ8	57	7	B	注		A	7,9	1,8	G2	11	96	10	武豊	西園正	A	6	6
6	61	×	3	栗)フルム	牡5	57	11	A		D+		9,4	5,7	6,4	16	106	12	水口優	浜田多	B	1	2
2	2		4	美)ライラボンド	牡5	57	16					11,9	11,8	16,6	2	50	4	小林勝	杉浦宏		13	14
7	30	★	5	栗)ベルダーイメル	牡7	57	6			D		13,1	10,6	4,4	11	96	7	柴田善	本田優	A	8	8
29	40	×	6	栗)シャマル	牡6	57	9		注	D	A	中止	G1	G3	9	119	12	川須栄	松下武	注	16	15
6	66	×	7	栗)エンペラーワケア	牡4	56	2	A	△			4,3	2,1	1,8	51	91	41	川田将	杉山晴		3	3
2	25	×	8	栗)ピアシック	牡8	57	15			C	B	12,6	16,3	12,5	1	84	2	落合玄	森秀行		11	11
4	33		9	栗)エクロジャイト	牡4	56	10		△			1,12	8,10	3,9	11	112	10	横山武	安田隆		9	10
14	48	◎	10	栗)サンライズフレイム	牡4	56	1	A	注	▲		12,1	9,2	4,7	75	140	41	藤岡康	石坂公		5	4
8	36	×	11	美)パライバトルマリン	牝4	54	3		注			G3	G3	G2	27	93	20	戸崎圭	林徹	注	15	16
11	64	▲	12	栗)タガノビューティー	牡7	57	4	B	注		A	15,1	G1	14,13	33	102	20	石橋脩	西園正	A	2	5
6	4		13	美)オマツリオトコ	牡4	56	13					地方	G2	G3	5	46	4	石川裕	伊藤圭		14	13
10	71	○	14	栗)アルファマム	牝5	55	5	B	△	▲		12,1	11,1	12,1	29	109	24	菅原明	佐々木	B	4	1
44	31	×	15	美)ケンシンコウ	牡7	57	14		注		A	6,12	13,9	16,2	1	26	4	田辺裕	小西一	B	10	12
5	32	×	16	栗)アームズレイン	牡4	56	8	A	注			8,1	4,15	2,6	8	85	7	松若風	上村洋	B	7	7

【レースの傾向】

無料メルマガでもお伝えしたと思いますが、
良馬場開催の根岸Sは、圧倒的な差し有利がセオリー。

但し、外枠は不利になるケースが多く、
出来れば6枠から内に入った末脚自慢を重視したいレース。

血統傾向は、父が米国型かDサンデー系。
母父も米国型か大系統ミスプロ系が理想的。

前走傾向は、「近2走以内に武蔵野S出走」
基本的に前走条件戦だった馬は軽視の方向で、
最低でもOP特別3着以内程度の実績が欲しい所。

【予想見解】

◎10番サンライズフレイム

父:ドレフォン(米ストームバード系)

母父:アフリート(米ミスプロ系)

半兄ドライスタウトは武蔵野S勝ち馬で、
G1全日本2歳優駿も勝っている早熟馬。

ダートの古馬重賞では、明け4歳馬がなかなか勝てませんが、本馬の場合、家系から通用する可能性が高いと見ております。

また、これまで全て芝スタートのコースに使われて結果を残して来ておりますが、アフリートを母父に持つと、ダートスタートの1400mで最大のパフォーマンスを見せるという傾向がございます。

実際「米ストームバード系×アフリート」の配合馬は東京ダ1400mがベストのコースで、その複勝率は56%に及びます。

時計的な能力も、良馬場では全て基準タイム以下の時計で走破出来ており、前走の指数はタガノビューティと同レベルの指数を記録しております。

ダートスタートコースに替わる事で、更なる上積みがあるとすれば、勝ち負けとなるであります。

○14番アルファマム

父:マジエスティックウォリアー(米APインディ系)

母父:フジキセキ(Pサンデー系)

祖母父:米フォーティナイナー

根岸Sで最も多くの3着以内馬を出す
フォーティナイナーの血を母系に抱えており、
母父、祖母父ともに短距離消耗戦の名血であります。

常に上り最速をマークする堅実な末脚が魅力で、
もう少し内の枠に入れば、こちらが本命候補でした。

★5番ベルダーイメル

父:オルフェーヴル(Tサンデー系)

母父:スニツツエル(米ダンチヒ系)

祖母父:キングマンボ(ミスプロ系)

オルフェーヴル×米国スピード強化血統

この配合は、良馬場の根岸Sで2頭が馬券になっております。

色々な条件に使われてきておりますが、
良馬場の1400mで最も高いパフォーマンスを
発揮する「1400m型」だと思われます。

前走は初めての1200mで追走に手間取りましたが、

上り最速をマークして、1200mスペシャリスト達と
小差の競馬が出来ておりました。

本来の距離に戻る事で、上積みがあれば
馬券圏内も夢ではないと思います。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連単3頭ボックス

7番・12番・14番

3連複フォーメーション27点

14-2・12-総流し

くまもん馬券

複勝5番

ワイド5-10・12・14

馬連10-5・12・14

3連複フォーメーション24点

10-5・12・14-印全頭